

# 令和4年度地域運動部活動推進事業

## 休日の部活動の段階的な地域移行に関する実践研究 成果報告書

自治体名	長崎県教育委員会 担当課：教育庁 体育保健課 電話番号：095-894-3393
------	---

### 1. 事業の概要について

#### 1.1 基本情報（令和4年度4月末時点）

① 中学校数	167校	② 生徒数	33,134人	③ 部活動数	1,358部
--------	------	-------	---------	--------	--------

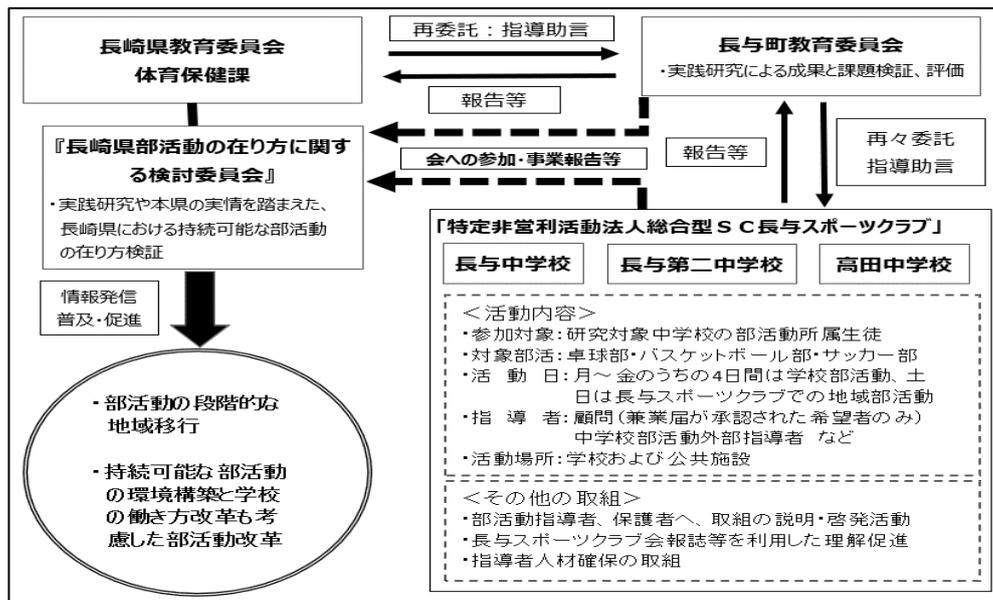
#### 1.2 地域における現状・課題

・中学校における部活動改革については、将来的な少子化に係る課題と、教職員の働き方改革を踏まえると、一定の必要性は理解しているが、各市町に適した移行の方法と持続可能なスポーツ環境の構築を模索している状況。

#### 1.3 実践研究における取組目標

・令和4年度以降の取組については、どの市町も改革自体の必要性は感じているものの、地域の実情（人材不足、保護者の理解、運営主体の在り方、学校間の距離、地域の交通事情、大会参加への不安など）を総合的に勘案し、具体的な動きにつなげていないのが現状。県としては、担当者が各市町教育委員会に足を運び、各地区の実情把握と改革への取組が進むよう、取組の具体案を提示し、令和5年度以降の段階的移行につなげるよう説明を継続的に行っていくとともに、「長崎県部活動の在り方検討委員会」の中で検討していく。

#### 1.4 実践研究の運営体制



### 2. 地域連携や地域移行の推進に向けた体制整備の取組について

#### ○県検討委員会（「長崎県部活動の在り方に関する検討委員会」）開催状況

- ・2回実施（令和4年12月27日、令和5年2月27日）

#### ○県課題

- ・財源確保
- ・人材確保（令和5年度の実証事業に向けたコーディネーターの選定）
- ・保護者、地域等への啓発
- ・「長崎県部活動の在り方に関する検討委員会」の充実
- ・離島地域の取り組み推進支援の充実
- ・令和5年度実証事業実践市町との連携

#### ○各市町（21市町）の協議会等設置、開催状況

- ・設置開催済み・・・13市町
- ・開催予定・・・5市町
- ・未定・・・3市町

○各市町課題

- ・財源確保
- ・人材確保
- ・受け皿団体の確保
- ・協議会等を既に設置している市町は内容のさらなる充実
- ・協議会等未設置の市町は設置にむけた体制整備

3. 実践研究の成果と今後の課題

3.1 実践研究での検証から得た成果

令和3年度に引き続き、長与町教育委員会（再委託先）及び長与スポーツクラブ（再々委託先）の連携により、町内の3つの中学校における部活動の休日の地域移行に取り組み、先行事例としての効果を検証し、県内へ周知することができ、啓発につながった。

また、参加する生徒や保護者の声を聞くことで、他種目の地域移行も含めた、今後の取り組みの在り方の検討ができた。

3.2 地域移行における今後の課題と対応

長崎県 休日の中学校部活動の地域移行スケジュール（予定）		4					
主体	課題	R3	R4	R5	R6	R7～	
県教育委員会 県スポーツ協会	A教員の働き方改革	部活動指導員の配置促進		教師の兼職兼業に関する整理	段階的な地域移行		
	B指導者育成、資質向上	地域・合同部活動等の実践研究の拡充 (R3～4年は長与町で実施)		部活動指導者研修会等の充実			
			指導者登録制度の確認・整備				
市町教育委員会・各学校	C生徒数の減少に伴う部活動数の適正化		各学校における部活動数の適正化への取組・再編成				
	D部活動に対するニーズ		生徒のニーズに合った部活動の説明～立ち上げ～運営方法等の検討				
	E地域との連携	休日の地域移行の実践、取組 (R3～4年は長与町で実施)		検討委員会の設立・モデル地区実践		スポーツ環境の整備及び人材確保	教師の兼職兼業に関する整理
学校体育団体等	F大会等の在り方	大会・練習会等の精選		全国中学校体育大会の地域スポーツ団体参加拡充			
		中央競技団体等の方針を受け、地方各種大会の参加要件等の見直し検討					

※ あくまでも予定ですので、国からの急速な変更があれば、県としても変更の可能性もある。  
※ 離島・半島地域は、他の地域と比べて時間を要することが見込まれるが、準備が整った市町から随時進める。

**【関係者との連絡調整・連携体制の構築方策】**

（課題） 離島、半島地域、過疎地域との連絡、調整

（対応） 総括コーディネーター配置により、広範囲に及ぶ綿密な連携体制の整備

**【受け皿団体の確保方策】**

（課題） 各地域の現状把握

受け皿団体となり得る可能性のある団体の発掘、提案

（対応） 大学、企業、スポーツクラブ等と連携した体制整備

**【指導者の確保方策】**

（課題） 各地域の現状把握と人材の紹介

（対応） 大学、企業、スポーツクラブ等と連携した人材バンクの構築

**【困窮世帯への支援方策】**

（課題） 各地域の現状把握

（対応） 総括コーディネーターを含めた市町地域移行担当者会での情報共有や方策の提案

**【地域移行の自走化に向けた方策】**

（課題） 財源確保

（対応） 「長崎県部活動の在り方に関する検討委員会」や市町地域移行担当者会等での情報共有や方策の提案

**【地域特有の課題への対応策】**

（課題） 各地域の現状把握

（対応） 総括コーディネーターを含めた市町地域移行担当者会等での情報共有や方策の提案

# 令和4年度地域運動部活動推進事業

## 休日の部活動の段階的な地域移行に関する実践研究 成果報告書

自治体名	長与町 担当課：教育委員会学校教育課 電話番号：095-801-5681
------	--

### 1. 事業の概要について

#### 1.1 基本情報（令和4年度4月末時点）

① 中学校数	3校	② 生徒数	1,127人	③ 部活動数	46部活
--------	----	-------	--------	--------	------

#### 1.2 地域における現状・課題

長与町では、令和5年度から休日の長与町立中学校の運動部活動すべてを学校から地域へ移行することを目指して準備している。令和3年度の本研究事業において、卓球部（個人）の地域移行を進めてきており、令和4年度においては、バスケットボール（チーム）の地域移行について研究事業を実施する。

##### （拠点校の課題）

- ・部活動顧問が、競技未経験であり、部員への専門的指導が困難である。
- ・出場する大会が多く、顧問の勤務時間が増える主要因となっていること。
- ・部活動指導のみならず、部の運営（試合申込、練習試合の設定、部員輸送、会計管理など）に多くの時間を要する。

##### （令和3年度の研究による抽出できた課題）

- ・人材確保：受け皿団体への情報提供。現在の外部指導者への地域移行後の指導依頼。
- ・財源確保：受益者負担。ただし、経済的に厳しい家庭への月会費補助（全額あるいは半額）。受け皿への補助金等の交付。
- ・意識改革：教育委員会発信による「部活動地域移行」の時期と方法について、保護者・地域への啓発。

#### 1.3 実践研究における取組目標

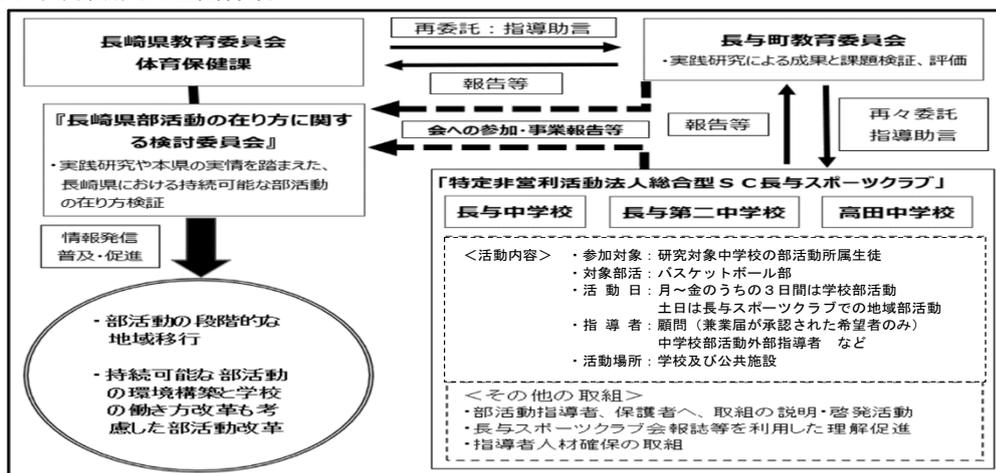
##### 【目標】

- ・土日・祝日における総合型クラブでの合同練習実施による教職員の負担軽減
- ・総合型クラブによる円滑な部活動運営と、クラブ指導者による専門的指導の充実
- ・試合引率業務の補助などの取組を通じ、満足度の高い、効果的な部活動体制の構築
- ・事業成果の広報及び総合型クラブの周知、普及活動の活性化

##### 【数値目標】

- ・部活動（バスケットボール部）顧問の超過勤務時間が月45時間未満となること。
- ・部員・保護者・顧問・学校管理職のアンケートで、「満足度」が8割を超えること。
- ・他の部からの、総合型クラブとの「融合」の希望の申出が3つ以上提出されること。

#### 1.4 実践研究の運営体制



## 2. 地域連携や地域移行の推進に向けた体制整備の取組について

### 【検討委員会の開催】

・令和3年度2回及び令和4年度4回（6月、8月、10月、12月）の検討会での協議を経て、長与町運動部活動地域移行推進計画を作成し、令和5年度から令和7年度までの改革推進期間の取組の方針を定めた。

日程	検討会での協議事項等
6月	検討委員会の趣旨・目的、部活動改革に関する国及び長崎県の方針、長与町における取組について等
8月	地域部活動の受け皿の準備状況、財源確保に向けた現状と課題及びその対応の方向性について等
10月	長与町運動部活動地域移行推進計画（素案）、中体連等の大会参加規程、学校施設の使用について等
12月	長与町運動部活動地域移行推進計画（案）について

### 【指導者・大学生ボランティア説明会・研修会等の開催】

・令和4年6月、種目別に学校部活動の外部指導者や顧問等を対象に、指導者説明会を開催し、地域部活動への協力を呼びかけた。指導者研修会、指導者説明会、大学生ボランティアの確保に向けた説明会等を開催した。

日程	説明会の開催等
6月	種目別指導者人材確保説明会（運動部の外部指導者・顧問等が参加）
8月	指導者研修会（熱中症予防）
10月	長与町の地域部活動ボランティア（大学生）募集に向けた説明会（3回）
12月	第1回「長与町地域スポーツ活動」指導者（担当者）説明会：本年度の取組事例、国・長与町の方針等
1月	長与町教育講演会（スポーツ庁室伏広治長官※による「生涯にわたって子どもたちがスポーツに親しむ未来」）
2月	第2回「長与町地域スポーツ活動」指導者（担当者）説明会：令和5年度からの地域スポーツ活動

※1/13に検討委員等の関係者との意見交換会、1/14に地域部活動（バスケットボール女子等）を現場視察

### 【周知及びアンケートの実施】

・長与町の部活動の地域移行に向けた取組についてチラシを作成し、長与町のホームページへ掲載するとともに、課題やニーズ等を把握するアンケート調査を実施した。2月に生徒、指導者、保護者、教職員、管理職を対象とした満足度調査を実施した。

日程	内容等
6月	「長与町の部活動の地域移行に向けた取組（国の方針、実践研究の概要）」、企業版ふるさと納税チラシ、アンケート（6月：部活動の地域移行に関する認知度、説明が必要な内容、地域部活動への参加意向）
9月	「休日の運動部活動の地域移行について（受け皿、指導者、活動場所、会費や保険）」、アンケート（9月：スポーツ・文化活動への参加状況及び参加意向等ニーズ調査）
1月	「長与町における部活動の地域移行に向けた取組（長与町運動部活動推進計画の概要等）」
2月	アンケート（1～2月：令和4年度地域部活動に関する満足度調査）

## 3. 実践研究校における取組について

### 3.1 実践研究校情報

① 実践研究校数	域内全3中学校のうち、3校が実践研究に参加
② 実践研究に取り組んだ部活動数	6部活
③ 種目	バスケットボール（男女）

《取組例》…長与町立長与中学校、長与第二中学校、高田中学校

① 運営主体	NPO法人総合型SC長与スポーツクラブ		
② 種目	バスケットボール	③ 参加者数	60人
④ 活動日	土曜日・日曜日	⑤ 活動場所	長与町内の中学校体育館
⑥ 指導者人数	7人	⑦ 謝金単価	1人あたり1,000円/時間
⑧ 指導者属性	地域の指導者4名、教職員（兼職兼業）3名		
⑩ 参加会費の有無・金額	徴収あり（1人あたり：3,000円/月額）		

### 3.2 参加者の声（生徒 n=21、保護者 n=31、教師 n=6、指導者 n=2、管理職 n=7）

#### （生徒）

- 参加している生徒は満足している（とても満足 6、満足 7、ふつう 8）と回答しており、地域スポーツ活動を楽しんでいる。
- 地域スポーツ活動で楽しいと感じることは友達との関係が最も多く、次いで練習試合、練習、公式試合、技術力の向上だった。
- 休日の地域スポーツ活動のニーズとして、トップアスリートからバスケットボールを教えてほしいという声が多く寄せられた。

#### （保護者）

- 保護者は活動や指導者に対して概ね満足している。練習場所が学区外となることがあり、保護者による送迎の負担は増えた。
- 参加費の 3,000 円／月については、65%が妥当と回答し、20%は安い又はとても安いと回答した。
- 指導者から、子どもたち一人ひとりに細かく熱心に指導していただきとても感謝している。

#### （教職員）

- とても満足している。地域スポーツ活動へ移行して、本来業務の負担がとても軽減した。軽減した主な内容は、練習試合の設定、部費などの会計管理、休日の技術的指導、保護者との連絡調整だった。

### 3.3 各実践研究校での取組を通じて挙げた課題や解決方法、取組において特に工夫した点

- 長与町教育委員会から学校内（教職員向け）の周知用として、部活動の地域移行に関する「地域部活動通信」を発行した。
- 体育館の開錠・施錠を指導者ができるよう、体育館付近に鍵の保管・管理ができるよう整備した。
- 部活動の地域移行に係る教師の兼職兼業ガイドラインを作成し、方針と手続き方法を整理した。
- 参加費負担については、実際の保護者の声を取材してもらい活動内容に対する理解を促進した。
- 各学校の外部指導者や希望する顧問では不足することから、近隣の大学と連携し、大学生ボランティアを確保した。
- 担当者が学校や地域スポーツ活動の現場に足を運び、生徒・保護者・教職員・指導者・管理職とコミュニケーションを図った。

## 4. 実践研究の成果と今後の課題

### 4.1 実践研究での検証から得た成果

- 地域部活動を開始した 6 月以降、6 月から 2 月までの部活動（バスケットボール部）の顧問の半数（6 名中 4 名）は、超過勤務時間の平均が月 45 時間未満となった。
- 満足度調査において、「ふつう」「満足」「とても満足」と回答した割合は、生徒 100%、保護者 90%、教職員 100%、管理職 71%だった。
- バレーボール男子が 8 月、バレーボール女子が 12 月、バドミントン男女が 2 月に休日の部活動を地域移行した。

### 4.2 地域移行における今後の課題と対応

<b>【関係者との連絡調整・連携体制の構築方策】</b> 教育委員会に、学校や地域の活動に精通している「部活動の地域移行コーディネーター」を配置し、学校（管理職、教職員）や地域の受け皿との連絡調整を円滑にできるよう連携体制を推進する。協会登録や大会参加手続き等、学校と地域の役割分担について検討する。	<b>【受け皿団体の基盤強化方策（地域移行の自走化）】</b> 「部活動」という学校中心に確立された仕組みを地域の受け皿へ移行することは、地域の活動として実績がある団体であっても容易ではないことから、必要な支援を行政（教育委員会等）が行いつつ、段階的に自走化に向けて運営基盤を確保していく。
<b>【指導者の量的確保方策】</b> 指導者数が少ない種目では、指導者の負担感が高くなるのが想定される。種目別に、指導者を複数人確保することで、安定して持続可能なスポーツ活動を実施していく。大学生ボランティア（有償）に加え、保護者の見守りや無償ボランティアの仕組みを検討する。	<b>【困窮世帯への支援方策】</b> 国等による財政支援を念頭に、域内の中学生が経済的に苦しい状況を理由に地域スポーツ活動へ参加できなくなることがないように、予算要求を行い可能な範囲で支援を準備する。具体的な支援スキームについては、受け皿となる団体と検討する。
<b>【指導者の質的確保方策】</b> 地域スポーツ活動の質を高め、子どもたちがよりよい環境で活動ができるよう、指導者に対してスポーツの専門性を高めることや安全管理等に加えて、「部活動」という日本独自のスポーツ文化を理解することや、学校との連携や保護者との関係性などを含めた研修の受講を推奨していく。	<b>【公民が連携した財源確保方策】</b> 地域スポーツ活動の持続可能な運営を実現させるためには、活動に係る財源と事務局運営に係る財源確保が必要であり、参加者からの参加費徴収、行政からの補助等支援では財源が不足する。個人や民間企業等からの寄附等を受け入れる仕組みを検討し整備していく。

令和4年度地域部活動(地域スポーツ活動)に関する満足度調査

生徒(21人)

■ 休日の地域部活動(地域スポーツ活動)に満足していますか？

とても満足	6
満足	7
ふつう	8
不満	0
とても不満	0

■ 休日の地域部活動(地域スポーツ活動)は楽しいですか？

とても楽しい	11
楽しい	4
ふつう	6
楽しくない	0
とても楽しくない	0

■ 休日の地域部活動(地域スポーツ活動)はきついですか？

とてもきつい	1
きつい	3
ふつう	14
きつくない	2
まったくきつくない	1

■ 休日の地域部活動(地域スポーツ活動)は多いあるいは少ないと感じますか？

とても多い	0
多い	4
ふつう	13
少ない	3
とても少ない	1

■ 休日の地域部活動(地域スポーツ活動)はどの程度参加していますか？

土日とも参加している	19
土日のいずれか参加している	2

■ 休日の地域部活動(地域スポーツ活動)の指導者に満足していますか？

とても満足	10
満足	4
ふつう	6
不満	1
とても不満	0

■ 休日の地域部活動(地域スポーツ活動)について、家族の中で話題になりますか？

とても話題になる	2
話題になる	11
少し話題になる	7
話題にならない	1

■ 休日の地域部活動(地域スポーツ活動)で楽しいと感じることを教えてください。(複数回答、自由記述あり)

練習(1)	15
練習試合(2)	16
公式試合(3)	15
筋トレ(4)	3
友達との関係(5)	19

指導者との関係(6)	8
技術力の向上(7)	15
体力の向上(8)	11
移動(9)	4
その他(自由記述)	0

■ 休日の地域部活動(地域スポーツ活動)できついと感じることを教えてください。(複数回答、自由記述あり)

練習(1)	9
練習試合(2)	7
公式試合(3)	6
筋トレ(4)	3
友達との関係(5)	1
指導者との関係(6)	0

技術力(7)	2
体力(8)	6
移動(9)	3
その他(自由記述)	
コーチA&BとコーチCの指導方法が違うこと。	
歩いてはいけない場所の送迎が大変	
もっと上手になりたい	

■ 休日の地域部活動(地域スポーツ活動)でやってみたいことがあれば教えてください。(自由記述のみ、可能な範囲で具体的に記述してください。)

(例: 他のスポーツをやりたい、自分たちで年間計画を立てたい、トップアスリートに教えてほしい、など)

- ・トップアスリートにバスケを教えてもらいたい
- ・スポーツの精神面のプロから子供達に指導してほしい
- ・トップアスリートに会いたい

- ・トップアスリートに教えてほしい
- ・河村勇輝選手、町田瑠唯選手のようなトップアスリートに教えてほしい
- ・違う視点からの練習を時々違う人から教えてほしい
- ・他のチームとの交流(練習試合以外)
- ・遠征に行きたい
- ・試合後の反省点を改善するような練習
- ・郡中総体でも全員がメンバー入り(出場)出来るように2チームに分けて2チームとも出れるようにしてほしい。

# 令和4年度地域部活動(地域スポーツ活動)に関する満足度調査

保護者(31人)

■ 休日の地域部活動(地域スポーツ活動)に満足していますか？

とても満足	7
満足	9
ふつう	12
不満	3
とても不満	0

■ 休日の地域部活動(地域スポーツ活動)の頻度はどう感じますか？

とても多い	0
多い	3
ふつう	25
少ない	1
とても少ない	2

■ 休日の地域部活動(地域スポーツ活動)はどの程度参加していますか？

土日とも参加している	26
土日のいずれか参加している	5

■ 休日の地域部活動(地域スポーツ活動)の指導者に満足していますか？

とても満足	10
満足	12
ふつう	7
不満	2
とても不満	0

■ 休日の地域部活動(地域スポーツ活動)の参加費について、どう感じますか？

とても高い	0
高い	4
妥当	20
安い	5
とても安い	2

■ 休日の地域部活動(地域スポーツ活動)の場所に満足していますか？

とても満足	1
満足	11
ふつう	13
不満	4
とても不満	2

■ 休日の地域部活動(地域スポーツ活動)について、家族の中で話題になりますか？

とても話題になる	5
話題になる	16
少し話題になる	8
話題にならない	2

■ 上記の質問で満足または不満を感じる具体的な内容があれば教えてください。(自由記述)

- ・具体的な方針が決まってないのに、見切り発車でスタートしたのはいいが、指導者もシステムについてよくわかっていない。また、スポーツを続けるためにはクラブに入らないといけなかったため部活を失くして移ったが、こどもたちが楽しみにしていた中総体に出られないということに納得できない。
- ・通っている学校以外で練習があるときは送迎が必要です。時間も毎回違うので予定がたてづらいです。他にも兄弟がいるため負担がかなり増えました。部活では出来ない練習が出来るのは良いですが、勉強時間や遊ぶ時間が減って子供の余裕がなくなったように感じます。小学校の子供が中学生になったら運動はさせたいですが、どうしようかと悩んでいます。先生達の負担が減るのは良いと思います。
- ・クラブ活動だけれど結局強い学校しか見ていない気がする。
- ・平日の部活動の内容に満足していない娘にとって、土日の練習はとてもやりがいがあり、楽しく参加できているようです。
- ・自分の学校でない場合、他の兄弟や仕事の兼ね合いで練習場所の送迎が困る。
- ・地域部活動へ移行する意図は理解しているつもりですが、突然に地域部活動になる、と活動開始され、すべての子供が納得しているわけではないと思います。思春期で多感な時期の子供たちにも話を聞いてスタートしてほしかったです。実際、悩んでいる子もいます。子供が主体なら、もう少し子供にアンケート調査などしてほしいです。
- ・それぞれの学校のカラーがあり、これまでやってきた環境も違うので、すり合わせなど、保護者同士の関係も難しい。
- ・土日だけの合同練習だけでは練習量が絶対的に少ないと思われる。
- ・学区外の学校での練習は送迎が必須である。
- ・他校保護者との意識の差を感じる。保護者間の連携も難しく感じる。
- ・練習場所が他校になるので部活動と比べ送迎が大変になった。

- ・中総体で部活を引退した後も練習出来る場があるのはいいと思います。
- ・いつも長与中でばかり実施するので絶対保護者の送り迎えが必要になるのが部活動継続に支障をきたしている
- ・地域部活動になれば保護者の負担が減るといってましたが、学校の部活動のほうが保護者の負担は少ないと思います。(練習時、送迎しないといけないので)あと、長与町を全国先駆けてするならもう少しNSTからの説明など前もって保護者の理解を得るような説明が前もってほしいです。バスケ部に関しては全然NSTの最初の説明時と違うことになってるので(ユニフォームなど)不満だらけです。
- ・運営がレギュラー中心になっているように感じる。一部の親にチーム運営の負担がかかっているのでは？
- ・部員がふえて競争力が増すと思う
- ・コーチから熱心に教えていただき、とても充実しています。
- ・指導者2人のうち1名の方の指導方法や大会への選手起用に不満を感じることもある。
- ・できれば土日は用事がある時以外は、基本公共交通機関や徒歩とするなど、学校の教育観点として自立出来るよう決まりを作ってほしい。遠出の試合こそ、マイクロバスが利用できるようにしてほしい。親の負担が大きいと続けられない。コーチには、土日の貴重な時間をこのクラブに注いで頂き、本当に感謝しかありません。
- ・他校の生徒とも地域部活動を通して仲良くなれるのでいいと思う
- ・地域部活動に移行して、子供の学びの機会が増えました。これまでご尽力して頂いたことに感謝しています。
- ・毎回、指導者から熱心に教えて頂いています。進んで練習にも参加し、休日の活動を楽しみにしているようです。指導者の手当がどれくらいか分かりませんが、今の月謝で大丈夫か心配になることもあります。
- ・人数が増えたので、コーチが大変そうです。
- ・子ども達一人一人に細かく指導してくださりいつも感謝しています。
- ・毎回送迎が難しく負担が大きい
- ・今後祝日は休みということですが、チームスポーツなのにみんなで練習する機会が少ないので困ります。
- ・長崎市のクラブチームは参加費12000円程度あります。長与は参加費は安すぎると思います。この活動が長く続くためにも指導者への相応の謝礼金は払えているのか心配です。またチームが強くなる活動(試合等の参加等)を増やして欲しいです。
- ・ユニフォーム購入について。保護者への同意や経緯説明も無く、購入及びレンタルでの運用が決定されたこと。また、その件で問い合わせた際の保護者に対する運営側の対応。
- ・不透明な事が多すぎる。今後他のクラブチームが増え、所属が選べるようになり、部員が試合参加規定数以下になった場合はどうなるのか？

# 令和4年度地域部活動(地域スポーツ活動)に関する満足度調査

教職員(6人)  
バスケット部顧問

■ 休日の地域部活動(地域スポーツ活動)に満足していますか？

とても満足	5
満足	1
ふつう	0
不満	0
とても不満	0

■ 休日の地域部活動(地域スポーツ活動)にどのように参加していますか？

顧問として参加	2
長与SCと契約して参加	3
参加していない	1

■ 休日の地域部活動(地域スポーツ活動)の指導者に満足していますか？

とても満足	5
満足	0
ふつう	1
不満	0
とても不満	0

■ 休日の地域部活動(地域スポーツ活動)に移行して本来業務の負担は軽減しましたか？

とても軽減した	4
軽減した	1
変化なし	0
増加した	1
とても増加した	0

■ 休日の地域部活動(地域スポーツ活動)に移行して減った業務(負担)を教えてください。(複数回答)

休日の技術等指導	4
大会にかかる手続き	3
保護者との連絡調整	4
指導者との連絡調整	1
練習試合の設定	5
部員の移動補助(輸送含む)	3
部費などの会計管理	5
生徒とのコミュニケーション	0
その他(自由記述)	

■ 令和5年度以降の地域スポーツ活動への関わりについてどのように考えていますか？

参加しない予定	1
わからない	1
兼職兼業の申請はしないが必要な場合は参加	3
兼職兼業の申請をして参加する予定	1

■ 休日の地域部活動(地域スポーツ活動)の頻度はどう感じますか？

とても多い	0
多い	1
ふつう	4
少ない	0
とても少ない	1

■ 休日の地域部活動(地域スポーツ活動)にどの程度参加していますか？

土日とも参加している	1
土日のいずれか参加している	3
参加していない	2

■ 休日の地域部活動(地域スポーツ活動)の指導者謝金に満足していますか？

とても満足	2
満足	1
ふつう	3
不満	0
とても不満	0

■ 休日の地域部活動(地域スポーツ活動)に移行して増えた業務(負担)を教えてください。(複数回答)

休日の技術等指導	1
大会にかかる手続き	0
保護者との連絡調整	0
指導者との連絡調整	3
NSCとの連絡調整	2
練習試合の設定	0
部員の移動補助(輸送含む)	0
部費などの会計管理	0
生徒のコミュニケーション	1
その他(自由記述)	
部活動と地域スポーツ活動のすり合わせ、共通理解負担に思うことはない	

■今後の部活動の地域移行の取組についてどう感じていますか？

とても良い取組み	4
よい取組み	1
ふつう	1
よくない取組み	0
全くよくない取組み	0

■地域部活動(地域スポーツ活動)について、お気づきの点などあれば教えてください。(自由記述のみ)

・指導者不足で、うまく地域へ移行できない部があります。働き方改革もあるのは承知しておりますが、「子どもたちのため」どうするのかということを念頭に置いて、大人がきちんと子どもたちの環境を整備していかなければならないと思います。決して大人の都合で子どもたちの可能性をなくしてしまうことは、あってはならないと思います。私は必要とされれば、積極的に指導をしてきたいと考えています。

・いい取組ですが、軌道にのるには後1年は、かかると思います。様々な課題が出てくるとは思いますが、子ども達のために頑張りたいと思います。

・平日の校内での練習方法。専門外なので技術面の指導はできない。現状は、怪我などが起きないように見守るだけで、どうなのかと感じている。

・指導者は随時増やす方針とお聞きしておりました。今後も同じ予定でしょうか？転勤を伴う私たちが関わりすぎると、今後は円滑に行えない場面が出てくるのかなと思います。

・特にありません。

感想として、子どもたちはしっかりと技術指導を受け、メンバーも増えて練習の質も向上し、とても良かったと思います。自分自身も、これまでより家族との時間がとりやすくなりありがたいです。

・クラブの指導者に任せっきりになってしまいました。平日と休日の役割分担をしっかりと考えたいです。

■バスケットボール部顧問月別超過勤務時間一覧

学校	顧問	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	Ave6月～2月
長与中	A	60.5	38.3	42.3	18.2	35.5	30.0	41.1	27.5	20.2	37.3	32.3
	B	85.5	69.1	48.0	6.3	68.4	36.0	65.3	47.3	41.1	56.2	48.6
二中	C	79.3	62.1	38.1	8.3	26.5	25.2	33.0	34.2	26.4	31.2	31.7
	D	59.5	49.5	34.4	3.2	72.0	53.3	55.4	48.5	47.0	49.2	45.8
高田中	E	73.6	52.5	65.4	34.5	53.1	46.2	41.2	29.5	28.2	32.6	42.6
	F	70.5	43.4	43.5	27.3	45.1	29.5	21.1	20.5	16.3	21.5	29.8
	Ave	71.5	52.5	45.3	16.3	50.1	36.7	42.9	34.6	29.9	38.0	
	開始前											
○地域部活動を開始した6月から2月までの顧問6名中4名が超過勤務時間の平均が月45時間未満となった。												

令和4年度地域部活動(地域スポーツ活動)に関する満足度調査

管理職(7人)

■ 休日の地域部活動(地域スポーツ活動)に満足していますか？

とても満足	1
満足	4
ふつう	0
不満	2
とても不満	0

■ 休日の地域部活動(地域スポーツ活動)に移行した種目の顧問の負担は減っていると感じますか？

とても減っている	1
減っている	3
変化なし	3
増えている	0
とても増えている	0

■ 休日の地域部活動(地域スポーツ活動)は、生徒たちにとってよい取組と感じますか？

とても感じる	4
感じる	1
ふつう	1
感じない	1
全く感じない	0

■ 休日の地域部活動(地域スポーツ活動)に移行してよかったと感じる内容を教えてください。(複数回答可)

教職員の負担軽減	6
学校全体の業務負担軽減	3
生徒の日常生活への変化	0
生徒の専門的指導の享受	7
休日の生徒の活動機会の確保	4
保護者との連携	0
指導者との連絡調整	0
他校との連携	5
NSCとの連携	2
その他(自由記述)	

・子供たちと地域とのかかわり  
 ・これまでの部活動が、教員の負担のもとで行われていたことを再確認する機会となっている。

■ 休日の地域部活動(地域スポーツ活動)に移行してよくなかったと感じる内容を教えてください。(複数回答)

教職員の負担増加	2
学校全体の業務時負担増加	0
生徒の日常生活への変化	1
保護者からのクレーム	0
指導者との連絡調整	2
他校との連絡調整	2
NSCとの連絡調整	0
その他(自由記述)	

・特に特にありませんが、保護者の関わりがどうなっていくか気になります。  
 ・これからの家庭に負担が増え、これまでとの変化に、不公平感を覚える家庭が出てくるのではないかと。できるだけ経済的負担を抑える手立てを打ってほしい。  
 ・移行期ということで、兼職兼業を行っている顧問の負担が減っているとは感じられない。移行が終われば、徐々に落ち着いてくるのだと思っている。

■ 長与町における部活動の地域移行に向けた取組に満足していますか？

とても満足	1
満足	4
ふつう	0
不満	2
とても不満	0

■部活動の地域移行の取組全般について、お気づきの点などあれば教えてください。(自由記述のみ)

・地域スポーツへの先行実践地域として、全県への意識変革を図る大きな役割を果たしていると思います。本町としては、令和5年度の移行後の各部の動きをよく見守り、生徒や保護者、指導者の声を聞きながら、よりよい運用方法を模索していくことが大切だと思います。

・今後、平日の活動や部活動休養日の再設定、長与SCに参加しているが本校に設置されてない部や人数が少ない部の活動をどうしていくかなどが課題です。

・(2)(7)で「不満」としている理由は、文化部の地域移行が置き去りにされているように感じる(地域部活動通信#21では、突き放しているように感じました。)、副校長・教頭としての関わり方が見いだせないこと。

・(3)で「変化なし」としているのは、地域移行している部の中で、土日の顧問としての負担から解放された教員がいる一方で、土日も指導をするようになり逆に負担が増している教員がいることから、どちらとも言えないという意味で選択しました。

・地域移行によって、土日も活動することになったのは、教員以外の指導者への配慮ということはわかるが、その結果、兼職・兼業している教員の負担が増していることや、生徒にも心身の負担が増している者がいることについて、どのように考えているのか知りたい。国のガイドライン(土日の一方は休み)とは異なる対応をしているのは、過渡期で暫定的な対応であり、将来的には国のガイドラインに沿うものにするつもりがあるのか確認したい。(長与中 上野)

・先が見えない、前例がないものが多く戸惑う事も多いが、進んでいくと強い思いを感じ、やらねばと思う。ただ、管理職としてお手伝いの仕方がこのままでいいのかと不安になる。種目によっては指導者の確保がやはり難しい。

・どんな課題が出てくるのか、見えないことも多いという不安はある。町ぐるみでやっているという安心感は大変に大きいと思う。

・兼業希望職員の負担増加

# 令和4年度地域部活動(地域スポーツ活動)に関する満足度調査

指導者(2人)

■ 休日の地域部活動(地域スポーツ活動)に満足していますか？

とても満足	1
満足	0
ふつう	1
不満	0
とても不満	0

■ 休日の地域部活動(地域スポーツ活動)の頻度はどう感じますか？

とても多い	0
多い	0
ふつう	2
少ない	0
とても少ない	0

■ 休日の地域部活動(地域スポーツ活動)はどのように参加していますか？

長与SCと契約して参加している	2
長与SCと契約せずに参加している	0

■ 休日の地域部活動(地域スポーツ活動)にどの程度参加していますか？

土日とも参加している	2
土日のいずれか参加している	0
参加していない	0

■ 休日の地域部活動(地域スポーツ活動)の指導者に満足していますか？

とても満足	1
満足	0
ふつう	1
不満	0
とても不満	0

■ 休日の地域部活動(地域スポーツ活動)の参加費に満足していますか？

とても満足	0
満足	0
ふつう	2
不満	0
とても不満	0

■ 休日の地域部活動(地域スポーツ活動)の場所に満足していますか？

とても満足	0
満足	1
ふつう	1
不満	0
とても不満	0

■ 休日の地域部活動(地域スポーツ活動)の指導者謝金に満足していますか？

とても満足	0
満足	0
ふつう	2
不満	0
とても不満	0

■ 令和5年度以降の地域スポーツ活動への関わりについてどのように考えていますか？

継続して参加する予定	1
参加しない予定	0
検討中	0

■ 地域部活動(地域スポーツ活動)について、お気づきの点などあれば教えてください。(自由記述のみ)

- ・小学生の保護者がまだ理解できていないで問い合わせがある。説明会を新年度に向け対象者を広げる必要があると思う
- ・早く練習場所である体育館の固定をお願いしたいです
- ・まだまだ課題が出てくると思います。